

目次

はじめに

① 西宮市幼児教育・保育ビジョンとは	… 1
--------------------	-----

② このビジョンが目指すもの	… 1
----------------	-----

③ みつけて・ためして、とことん遊ぼう	… 3
---------------------	-----

(1) とことん遊べる環境をつくる	4
ア 安心できる守られた環境	4
イ 子どもに寄り添った環境	5
(2) 「遊び」を見守り・支える	6
「遊び」を通した子どもの育ちについて（イメージ）	7

④ ゆっくり・じっくり、親子になろう	… 8
--------------------	-----

(1) 親子と向き合う	9
(2) 子どもの成長を保護者と共に喜びあう	10
(3) 親子と共に育つ	11

●コラム① 西宮市の豊かな自然の中での健やかな育ち	12
---------------------------	----

●コラム② 数値化できない子どもの力（非認知能力）	13
---------------------------	----

⑤ ビジョンの実現に向けて	… 14
---------------	------

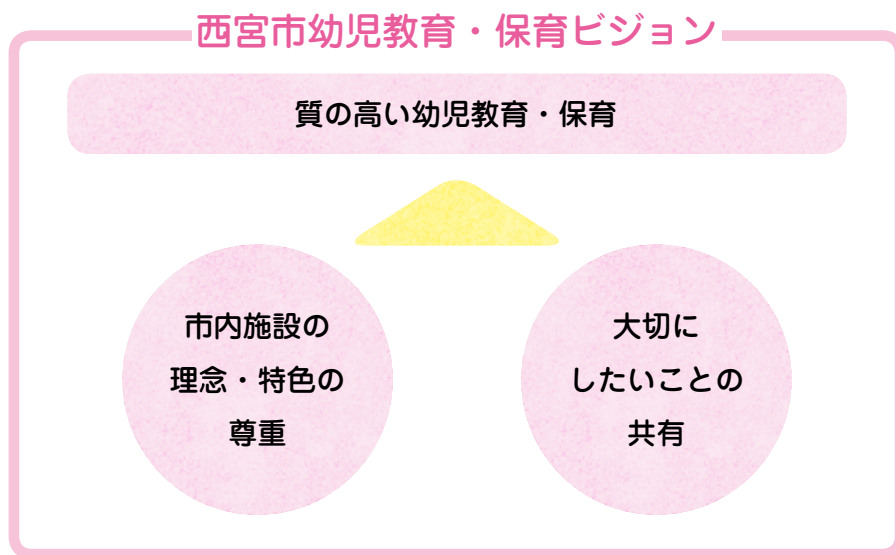
(1) 保育者が学び続け、成長していける場の提供	14
(2) 施設の枠を超えた保育者相互の高め合い	15
(3) 乳幼児期だけでなく、就学以降も意識したサポート	15
(4) 保護者支援と地域に根差した取り組みの推進	16

おわりに	… 17
------	------



① 西宮市幼児教育・保育ビジョンとは

このビジョンは、それぞれの施設の理念・特色を尊重しつつ、西宮市内で質の高い幼児教育・保育を実現していくうえで、大切にしたいことを共有するために、まとめたものです。



② このビジョンが目指すもの

子どもは、自発的・能動的に環境と関わりながら豊かな活動を展開していく存在です。そして、それぞれ豊かな個性を有しており、家庭や地域の環境も多種多様である中、子ども一人ひとりが大切にされ、子どもが主体性や本来の力を十分に発揮できるよう、「**子ども中心の幼児教育・保育**」を実現することが最も重要です。

乳幼児期の子どもは、遊びを通して、自分のやりたいことに向けて活動し、人とうまく関わるなど、小中学校での学びにもつながる、生涯を通じて生きる力の基礎となる「根っこ」としての内面の力を身につけていきます。また、子どもの健やかな成長には、子どもが常に安心して過ごせる場や親子関係が不可欠です。

西宮市では、すべての子どもが、乳幼児期にふさわしい環境の中で育つことができるよう、見守り・支えることを大切にしながら、子どもが安心して学び続ける意欲や能力を育むため、『遊び』と『親子関係』を大切にする幼児教育・保育に取り組みます。

「遊び」を大切にする



みつけて・ためして、とことん遊ぼう

「親子関係」を大切にする



ゆっくり・じっくり、親子になろう

子ども中心の幼児教育・保育

遊び

みつけて・ためして、とことん遊ぼう

子どもは

- ・自ら進んでやってみる
- ・自分の発想やアイデアを試す
- ・夢中になって遊び込む



保育者は

- ・とことん遊べる環境をつくる
- ・「遊び」を見守り・支える

親子

ゆっくり・じっくり、親子になろう

親子は

- ・ゆっくりと親子関係を築く
- ・頑張りすぎず、そのまま
- ・じっくり子どもと向き合う



保育者は

- ・親子と向き合う
- ・子どもの成長を保護者と共に喜びあう
- ・親子と共に育つ